-平成２５年度　新庄最上薬剤師会　第６回理事会議事録

日時：平成25年2月6日（木）　午後7時00分

場所：ラッキーバッグ株式会社本部　研修室

出席者：大橋一夫、岡野純一郎、池上究、星利佳、阿部康弘、大橋史広

＜　議　事　＞

1. 開会挨拶

池上理事より開会のあいさつ

1. 会長挨拶

　1月26日にゆめりあにて行われた県病薬との合同研修会にて、在宅医療についての重要性や高度化してきていることを認識した。また、県立新庄病院の武田薬局長より、在宅医療分野などにおいて薬薬連携をすすめる研修会の提案があり、地区の在宅医療の推進がよりすすむことを期待している。

1. 議事録署名人指名

理事会規定により大橋会長が議長務める。議事録署名人として阿部理事を選出。

４．報告事項

（１）各委員会及び部会活動報告

１）生涯教育委員会

　星理事より、下記内容が報告された。

①在宅推進ワーキンググループにて検討していた県立病院と合同で在宅医療研修会を実施した旨報告。県立新庄病院から医師、薬剤部、退院支援員、かつろくの里などからケアマネなどの出席があり、有意義な情報交換ができたため、継続して定期的に開催していくことが述べられた。

岡野理事より、研修会のSGDで議論になったこととして、県薬にてとりまとめされた在宅医療を行える薬局一覧で新庄地区が多いにも関わらず実態として依頼ができるのか指摘された。また、大橋会長より、地区薬剤師会に県薬から薬局一覧が報告されていないことが指摘され、星理事より県へ連絡することとなった。

②新庄市の地域包括支援センターより、来年度から定例でPT、薬剤師について毎月会議に参加してほしい依頼があった。参加者について今後検討していくこと説明された。

２）総務広報委員会

　岡野副会長より、新庄最上薬剤師会新年会を1月２３日に開催された旨報告があり、別紙の報告書で承認された。おみやげについては、舟形産マッシュルームと鮭川産まいたけを用意し、ビンゴなどを行わないほうが懇談盛り上がる印象があったので、来年に生かしていきたいことが述べられた。

　　３）学校薬剤師会

　池上理事より、高宮前会長他高宮俊子先生、新田薫先生、阿部康弘先生、齋藤浩樹先生より辞退があったため、部会の中で後任を決定していくことが述べられた。

４）事務局

　池上理事より、県薬の社会保険委員の小野先生から厚生局による調剤報酬改訂に伴う集団指導が3/19に酒田市、3/23に寒河江市で開催予定であること、来年度に共同指導が山形にて行われる予定であること、個別指導時に疑義照会漏れが従来は指導となっていたものが返還対象となることなど情報提供があった旨報告された。慶弔について、さくら調剤薬局の小野社長の弔電を会員ではないが実施した旨報告あり承認された。

５．　協議事項

（１）役員改選及び総会日程スケジュールについて

　前回の総会にて決定した新庄最上薬剤師会規約改訂に伴い、平成26年度の役員改選の方法について協議された。別紙のとおり、事務局にて平成26年2月28日までに会長立候補を受け付け、複数の立候補者がいた場合郵送にて選挙を行う。決定した会長により、役員及び理事を選定し総会にて決定する方法で承認された。総会日程については、6月に開催することが合意された。また、来年度継続事業については、前任者が予算、計画書を作成することで承認された。

（２）入会者承認

　真室川薬局の濱崎雅仁氏、あじさい薬局の徳江辰一氏、ほし薬局の佐藤朋之氏の入会が承認された。

６．　閉会挨拶

　　池上理事より閉会のあいさつ

議事録作成人　　　大橋　史広

議事録署名

平成25年　　月　　日